



Giving Shape to Ideas

bizhub 2031/2031f bizhub 1843f

取扱説明書 プリンター編

第1章 プリントのしかた

1

第2章 本体側での操作

2

目次

本書の表示についてiv
安全に関する表示iv
操作キーとボタンの表記iv
原稿・用紙向きの表記iv
画面についてv

第 1 章 プリントのしかた

基本的な印刷のしかた	1-2
印刷ジョブの中止のしかた	1-3
コンピューター側でジョブを中止する	1-3
本体側でジョブを中止する	1-4
印刷設定を変更する	1-5
印刷設定画面を表示する	1-5
共通ボタンと表示	1-6
[用紙] タブ	1-7
ユーザー設定用紙サイズを登録する	1-8
[ページレイアウト] タブ	1-10
スタンプを追加する	1-11
[印刷品質] タブ	1-13
[出力] タブ	1-14
[拡張機能] タブ	1-15
[その他] タブ	1-16
主なプリント機能の紹介	1-17
1枚の用紙にまとめる (ページ集約)	1-17
拡大／縮小してプリントする (拡大／縮小)	1-18
余白を付けてプリントする (とじしろ)	1-20
仕分けしてプリントする (ソート／回転仕分け)	1-22
セキュリティープリントをする (セキュリティープリント)	1-24
印刷品質を変更する (トナー節約／解像度／印字濃度)	1-27
TrueType フォント印刷方法 (オプション設定)	1-30
スタンプを付ける (スタンプ)	1-31
パンチの目印を付ける (センターマーク印字)	1-33
三つ折りの目印を付ける (三つ折りマーク)	1-34
はがきや封筒にプリントする	1-35
定形サイズ以外の用紙にプリントする	1-36
両面にプリントする (両面)	1-37
小冊子になるようにプリントする (小冊子印刷)	1-38

第 2 章 本体側での操作

操作パネルからプリントする	2-2
USB メモリーの文書をプリントする	2-2
共有フォルダーのデータをプリントする	2-5
Information server に保存したデータをプリントする	2-8
プリンター機能に関する設定	2-13
オンライン / オフライン	2-13

セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する	2-14
プリンターコントローラー設定	2-15

本書の表示について

安全に関する表示

本書では、安全にお使いいただくために守っていただきたい事項や操作する上で重要な情報に、以下のマークをつけています。

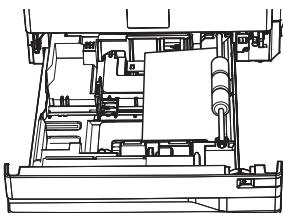
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性のある警告事項が書かれています。 安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性または物的損害が発生する恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
! お願い	誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。
□ 補足	操作の参考情報や補足説明が書かれています。

操作キーとボタンの表記

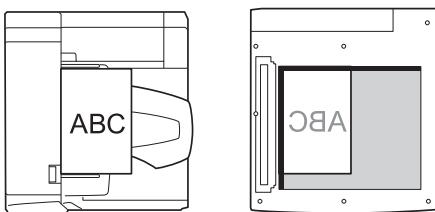
- ⟨ ⟩ 操作パネル上のキー
(例：スタートキー → ⟨スタート⟩)
- [] タッチパネル上のボタンやコンピューター画面上のボタンなど
(例：画質ボタン → [画質])

原稿・用紙向きの表記

- 記号：用紙を機械正面から見て縦にセットすることを表します。



- △ 記号：原稿を機械正面から見て縦にセットすることを表します。



画面について

本書では、特に断りがない限り bizhub 1843f に給紙ユニットを 2 段装着したときの画面を使用しています。機種やオプションの装着によっては、画面が異なる場合があります。

(空白ページ)

第1章

プリントのしかた

基本的な印刷のしかた	1-2
印刷ジョブの中止のしかた.....	1-3
コンピューター側でジョブを中止する	1-3
本体側でジョブを中止する	1-4
印刷設定を変更する	1-5
印刷設定画面を表示する	1-5
共通ボタンと表示	1-6
[用紙] タブ	1-7
ユーザー設定用紙サイズを登録する.....	1-8
[ページレイアウト] タブ	1-10
スタンプを追加する.....	1-11
[印刷品質] タブ	1-13
[出力] タブ	1-14
[拡張機能] タブ	1-15
[その他] タブ	1-16
主なプリント機能の紹介.....	1-17
1枚の用紙にまとめる (ページ集約)	1-17
拡大／縮小してプリントする (拡大／縮小)	1-18
余白を付けてプリントする (とじしろ)	1-20
仕分けしてプリントする (ソート／回転仕分け)	1-22
セキュリティープリントをする (セキュリティープリント)	1-24
印刷品質を変更する (トナー節約／解像度／印字濃度)	1-27
TrueType フォント印刷方法 (オプション設定).....	1-30
スタンプを付ける (スタンプ)	1-31
パンチの目印を付ける (センターマーク印字).....	1-33
三つ折りの目印を付ける (三つ折りマーク)	1-34
はがきや封筒にプリントする	1-35
定形サイズ以外の用紙にプリントする	1-36
両面にプリントする (両面)	1-37
小冊子になるようにプリントする (小冊子印刷)	1-38

基本的な印刷のしかた

ほとんどのアプリケーションソフトウェアでは、「ファイル」メニューから「印刷」（または「プリント」）をクリックして印刷することができます。

印刷設定するためのダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いのOSやアプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細はお使いのアプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

以下は、Windows 10に付属の「ワードパッド」を例に説明しています。

- 1 印刷したいドキュメントを開きます。**
- 2 「ファイル」メニューから、[印刷] をクリックします。**
印刷ダイアログが表示されます。
- 3 「プリンターの選択」で、プリンターを選択します。**
必要に応じて、[詳細設定] をクリックして印刷設定を変更します。
プリンタードライバーの画面については、「[印刷設定を変更する](#)」(1-5 ページ) を参照してください。
- 4 プリントする部数などを設定します。**
- 5 [印刷] をクリックします。**
印刷データがプリンターに送られ、印刷を開始します。

印刷ジョブの中止のしかた

印刷ジョブを中止するには、まずコンピューター側で印刷ジョブを中止します。コンピューター側で中止できなかった場合は、本体側で印刷ジョブを中止します。

コンピューター側でジョブを中止する

ここでは、Windows 10 の場合を例にして説明します。

お使いの Windows のバージョンによっては、手順が若干異なります。

- 1 スタートボタンから、「Windows システムツール」に含まれている「コントロールパネル」をクリックします。
コントロールパネル画面が表示されます。
- 2 表示方法を「カテゴリ」にして、「ハードウェアとサウンド」の中の「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。
デバイスとプリンター画面が表示されます。
- 3 印刷中止したいプリンターのアイコンを右クリックして、「印刷ジョブの表示」をクリックします。
 - ・印刷キューが表示されます。
 - ・Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、Windows Server 2019、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 以外の場合は、印刷中止したいプリンターのアイコンをダブルクリックします。
- 4 印刷中止したいドキュメント名を右クリックして、メニューから「キャンセル」をクリックします。

本体側でジョブを中止する

プリント中は、タッチパネルに「プリント中」と表示されます。

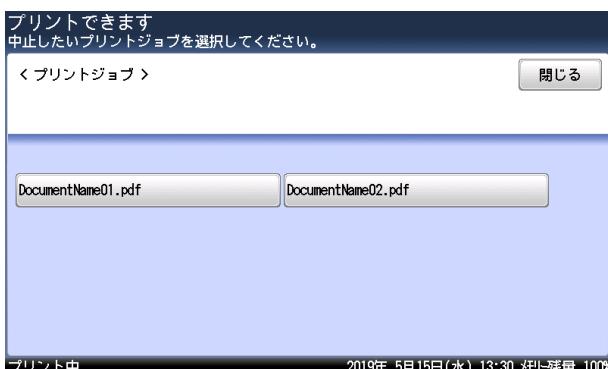


1 操作パネル上の〈プリンター〉を押します。

2 [オフライン]を押します。



3 中止したいジョブを押します。



4 [はい]を押して、印刷ジョブを中止します。

- ・プリント中のページや、すでにデータ処理が完了したページは中止できません。
- ・プリントを中止しないときは、[いいえ]を押します。

印刷設定を変更する

印刷設定画面を表示する

プリンターの印刷設定画面を開くには、以下の2つの方法があります。

アプリケーションから表示する場合

アプリケーションソフトウェアからプリンタードライバーの印刷設定を変更した場合は、そのアプリケーションソフトウェアでプリントするときだけ変更した設定が有効になります。アプリケーションソフトウェアを終了すると、変更した印刷設定は初期値に戻ります。ただし認証ユーザーを変更したときは、アプリケーションを終了しても、変更された認証ユーザーが設定されたままになります。

プリンターアイコンのメニューから表示する場合

プリンタードライバーの初期設定を変更するときは、プリンターアイコンのメニューから印刷設定画面を表示し、設定します。

□ 補足

ご使用のOSをWindows 10にアップグレードした場合、アップグレード前に設定していた印刷設定は初期値に戻ります。

□ アプリケーションから表示する場合

印刷設定するためのダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いのOSやアプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細はお使いのアプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

以下は、Windows 10に付属の「ワードパッド」を例に説明しています。

- 1 「ファイル」メニューから【印刷】をクリックします。**
- 2 「プリンターの選択」でプリンターを選択し、【詳細設定】をクリックします。**
印刷設定画面が表示されます。
- 3 必要に応じて設定を変更します。**

□ プリンターアイコンのメニューから表示する場合

Windows 10の場合を例にして説明します。お使いのWindowsのバージョンによって手順が異なります。お使いのWindowsのヘルプを参照してください。

- 1 プリンター画面を開きます。**
スタートボタン→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」→表示方法を「カテゴリ」にして「ハードウェアとサウンド」の「デバイスとプリンターの表示」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。
- 2 プリンターアイコンを右クリックし、【印刷設定】をクリックします。**
Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、Windows Server 2019、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012の場合で、本製品用のプリンタードライバーを2つ以上インストールしている場合は、【印刷設定】を選択した後、設定したいプリンタードライバーをクリックします。
- 3 必要に応じて設定を変更します。**

共通ボタンと表示

印刷設定画面の各タブ共通のボタンと表示の説明をします。



項目	説明
[OK]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存され、印刷設定画面が閉じます。
[キャンセル]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存されずに、印刷設定画面が閉じます。
[適用]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存されます。印刷設定画面は閉じません。 アプリケーションソフトウェアからプリンタードライバーの印刷設定画面を開いた場合は、「[適用]」は表示されません。
[ヘルプ]	このボタンをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。
[標準に戻す]	このボタンをクリックすると、表示しているタブの設定値を出荷時設定に戻します。
設定情報エリア	現在の印刷設定を表示します。
[バージョン情報]	このボタンをクリックすると、プリンタードライバーのバージョン情報が表示されます。

[用紙] タブ



項目	説明
部数	プリントする部数（1～999 部まで）を指定します。
用紙設定	プリントする用紙に関する設定を行います。
原稿サイズ	プリントする原稿のサイズを選択します。
向き	プリントする原稿の向きを指定します。
拡大／縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・倍率を指定する 25%～400% の範囲で、任意の倍率を指定できます。 倍率を変更した場合、用紙のサイズによっては文書が欠けたり余白がでたりします。 ・用紙サイズに合わせる 指定した用紙のサイズに合わせて、自動的に倍率が調整されます。
用紙サイズ	<p>プリントする用紙のサイズを選択します。 アプリケーションソフトウェアによっては、アプリケーションソフトウェアで設定された用紙サイズが、プリンタードライバーの設定より優先されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバーの用紙サイズを、同じサイズに設定してください。</p>
ユーザー設定用紙サイズ	任意サイズの用紙を登録したり、編集や削除をしたりするときに、このボタンをクリックします。ユーザー設定用紙サイズは、50種類まで登録できます。 →「ユーザー設定用紙サイズを登録する」(1-8ページ)
カセット指定	プリントに使用する用紙カセットまたは手差しトレイを指定します。
用紙種類	プリントする用紙の種類を指定します。 普通紙以外の用紙を使用する場合は、手差しトレイに用紙をセットしてください。
表紙	1枚目に使用する用紙を、別にしたいときに設定します。 この機能を使用するには、「表紙」のチェックボックスをクリックし、「表紙設定」から1枚目に使用したい用紙がセットされている用紙カセットを選択します。

ユーザー設定用紙サイズを登録する

□ 補足

- 用紙サイズは、縦と横の比率が2.5倍以内に収まるように設定してください。
- 封筒のサイズを登録する場合は、のりしる部分を除いたサイズを登録してください。

□ 登録する

- 印刷設定画面を表示します。[\(→ 1-5 ページ\)](#)
- [用紙] タブをクリックします。
- [ユーザー設定サイズ] をクリックします。
ユーザー設定サイズ画面が表示されます。
- [新規登録] をクリックします。



- ユーザー設定サイズの名称を変更する場合は、「名称」に名称を入力します。
20文字まで入力できます。
- 用紙の短辺、長辺の長さを入力します。
長辺を短辺より短く設定したときは、設定後に短辺と長辺の値が入れ替わります。
- [OK] をクリックします。
他のサイズを登録するときは、手順3から操作を繰り返します。

□ 編集する

- 印刷設定画面を表示します。[\(→ 1-5 ページ\)](#)
- [用紙] タブをクリックします。
- [ユーザー設定サイズ] をクリックします。
ユーザー設定サイズ画面が表示されます。
- ユーザー設定用紙サイズ一覧から、変更したいサイズを選択し、[編集] をクリックします。
- 変更したい項目を設定します。
- [OK] をクリックします。

□ 削除する

- 1** 印刷設定画面を表示します。[\(→ 1-5 ページ\)](#)
- 2** [用紙] タブをクリックします。
- 3** [ユーザー設定サイズ] をクリックします。
ユーザー設定サイズ画面が表示されます。
- 4** ユーザー設定用紙サイズ一覧から、削除したいサイズを選択し、[削除] をクリックします。
- 5** [OK] をクリックします。

[ページレイアウト] タブ



項目	説明
ページ集約	連続する 2、4、または 8 枚のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷することができます。 集約機能での倍率は、すべて自動倍率に固定されます。任意倍率の設定はできません。
区切り線印刷	チェックを入れると、1 枚の用紙にまとめたページの境界に区切り線をプリントします。
詳細設定	クリックすると、「配置順設定」画面が表示されます。「配置順設定」画面では、集約するページの配置を設定できます。
スタンプ (PCL プリンタードライバー ¹⁾ の場合)	アプリケーションソフトウェアで作成した印刷データに、スタンプ（印刷データの背面に印刷される文字）を重ねて印刷することができます。 スタンプは初期登録済みの 11 種類を含めて、最大 20 種類まで登録できます。
最初のページのみ	最初のページだけにスタンプを付けたいときに、チェックします。
詳細設定	クリックすると、「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。 スタンプの編集・削除ができます。 →「スタンプを追加する」(1-11 ページ)
両面／小冊子	両面印刷、小冊子印刷の設定を行います。
片面	片面印刷するときに選択します。用紙のとじ位置は、「とじ位置」で設定できます。
両面	両面印刷するときに選択します。用紙のとじ位置は、「とじ位置」で設定できます。
小冊子印刷	複数ページの原稿を印刷して重ね合わせ、中央で 2 つ折りにしたとき、小冊子になるように印刷します。用紙のとじ位置は、「とじ位置」で設定できます。 「小冊子印刷」を設定するには、「両面」にチェックを入れます。

項目	説明
とじ位置	片面印刷の場合は、とじしろの位置を指定し、[詳細設定] でとじしろの幅を設定できます。 両面印刷の場合で、おもてとうらのイメージの上方向と同じにするときは、[左とじ] または [右とじ] を選択します。イメージの上方向を逆にするには、[上とじ] を選択します。 小冊子印刷の場合は、印刷する原稿の向きが「たて」のときは [左とじ] または [右とじ] を選択し、原稿の向きが「よこ」のときは、[上とじ] または [下とじ] を選択します。
詳細設定	クリックすると、「とじしろ詳細設定」画面が表示されます。 「とじしろ詳細設定」画面では、とじしろの幅を設定できます。 小冊子印刷のときは、詳細設定はできません。
画像を 180° 回転	印刷する画像を、180 度回転して印刷します。

* 1 オプションの PCL 拡張キットが必要です。

スタンプを追加する

□ 補足

PCL プリンタードライバーだけに表示されます。オプションの PCL 拡張キットが必要です。

□ 追加する

- 1 印刷設定画面を表示します。([→ 1-5 ページ](#))
- 2 [ページレイアウト] タブをクリックします。
- 3 スタンプの [詳細設定] をクリックします。
「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。
- 4 [新規登録] をクリックします。
「マル秘」というスタンプが自動的に設定されます。
- 5 「名称」に、スタンプの名称を入力します。
30 文字まで入力できます。
- 6 「文字列」に、スタンプにしたい文字を入力します。
30 文字まで入力できます。
- 7 各種設定（フォント、サイズ、角度など）をします。
- 8 入力終了後、[OK] をクリックして完了します。

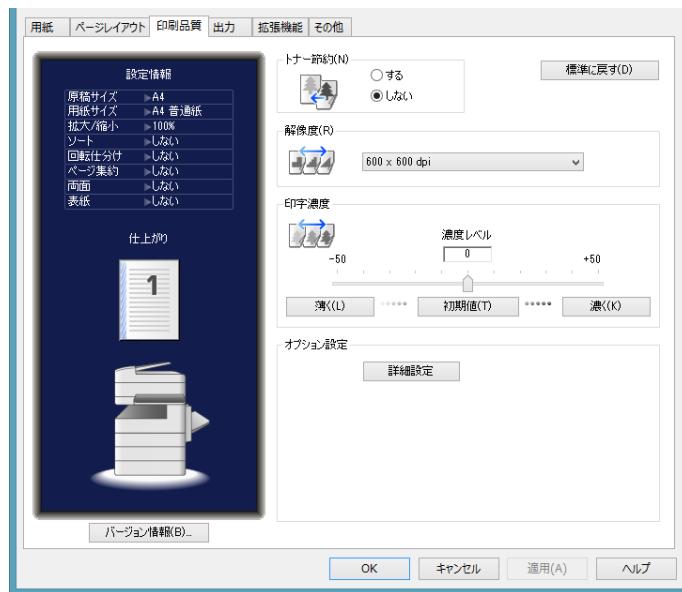
□ 編集する

- 1** 印刷設定画面を表示します。[\(→ 1-5 ページ\)](#)
- 2** [ページレイアウト] タブをクリックします。
- 3** スタンプの [詳細設定] をクリックします。
「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。
- 4** 変更したいスタンプを選択して、[編集] をクリックします。
- 5** 変更したい項目を設定します。
- 6** 編集後、[OK] をクリックして完了します。

□ 削除する

- 1** 印刷設定画面を表示します。[\(→ 1-5 ページ\)](#)
- 2** [ページレイアウト] タブをクリックします。
- 3** スタンプの [詳細設定] をクリックします。
「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。
- 4** 削除したいスタンプを選択して、[削除] をクリックします。
- 5** [OK] をクリックして完了します。

[印刷品質] タブ



項目	説明
トナー節約	「する」を選択すると、トナーの消費量を減らすことができます。印刷が薄くなる場合があります。
解像度	印字解像度を指定します。「300 × 300 dpi」または「600 × 600 dpi」が選択できます。 「300 × 300 dpi」に設定した場合に「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかずれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、「600 × 600 dpi」に変更してください。
印字濃度	印字濃度を調整できます。初期値に戻すときは、[初期値] をクリックします（[標準に戻す] をクリックしても印字濃度は初期値に戻りません）。
オプション設定 (GDI プリンタードライバーの場合)	「グラフィックエンハンスドモード」([詳細設定] をクリックします) 通常の印刷方法で印刷できない場合に使用してください。印刷結果に問題がない場合には設定を変更しないでください。
オプション設定 (PCL プリンタードライバー ¹ の場合)	「TrueType フォント印刷方法」 ² <ul style="list-style-type: none"> ・自動 TrueType フォントをプリンター搭載フォントで印刷します。プリンターに搭載されていないフォントは、アウトラインデータとしてプリンターへ送ります。 ・アウトライン すべての TrueType フォントをアウトラインデータとしてプリンターへ送ります。 ・ビットマップ³ TrueType フォントをビットマップ画像としてプリンターへ送ります。 正しく文字が印刷できない場合は、「ビットマップ」を選択してください。

* 1 オプションの PCL 拡張キットが必要です。

* 2 拡大／縮小機能を使用する場合は、TrueType フォント印刷方法を「自動」または「アウトライン」に設定してください。

* 3 「ビットマップ」を選択した場合に印字解像度が「300 × 300 dpi」に設定されていると、「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかずれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、印字解像度を「600 × 600 dpi」に変更してください。

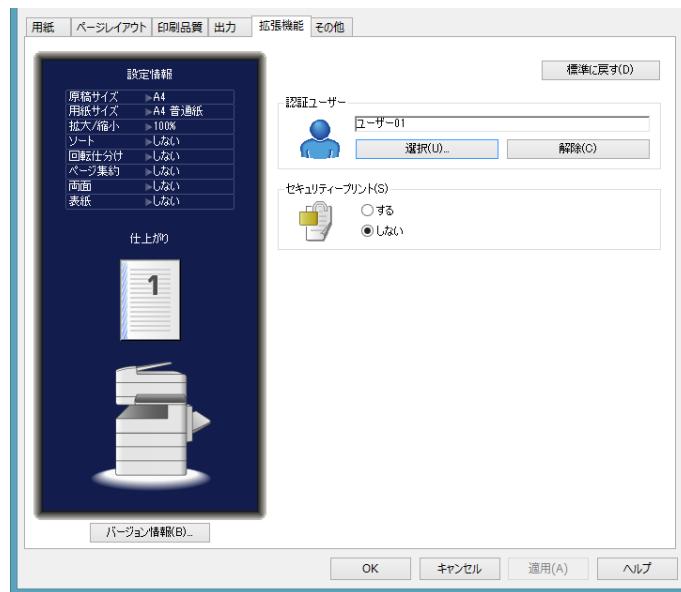
[出力] タブ



画面は、bizhub 2031f です。

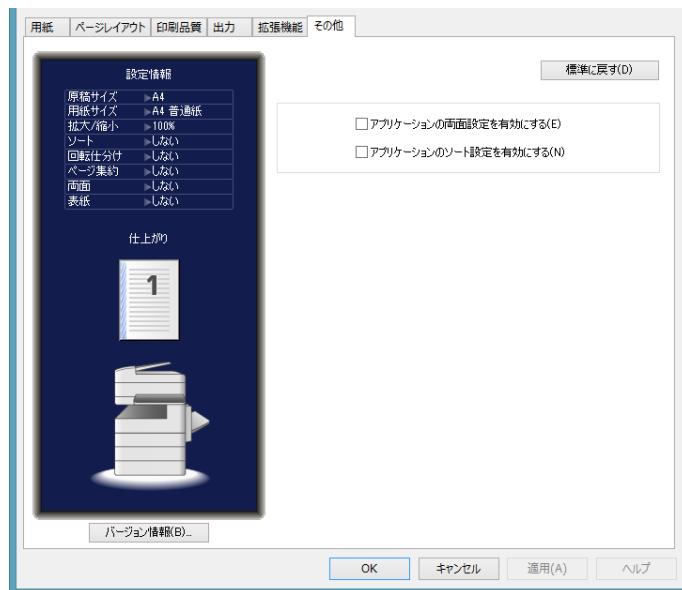
項目	説明
ソート(1部ごと)	「する」に設定すると、部数ごとにそろえて仕分けします。 「しない」に設定すると、ページごとに仕分けします。
回転仕分け	回転仕分けを「する」にした場合、ソートが「する」のときは、部数ごとに用紙の向きを変えて仕分けします。ソートが「しない」のときは、ページごとに用紙の向きを変えて仕分けします。
D 補足	
	<ul style="list-style-type: none">プリント部数が1部の場合は、「回転仕分け」はしません。回転仕分けできる用紙のサイズはA4とLetterで、同じサイズの用紙が縦、横共に別々の用紙カセット（手差しトレイでも可）にセットされなければなりません。「回転仕分け」をONにすると、[用紙]タブの「カセット指定」が「自動選択」に、「用紙種類」が「普通紙」に自動的に設定されます。アプリケーションソフトウェアのソート機能を有効にしている場合、「回転仕分け」が正しく動作しないことがあります。
センターマーク印字	パンチを使用するときの目印になる「センターマーク」を付けてプリントします。センターマークを付ける位置を選択できます。
三つ折りマーク	「する」に設定すると、用紙を三つ折りするときの目印になる「三つ折りマーク」を付けてプリントします。

[拡張機能] タブ



項目	説明
認証ユーザー	<p>セキュリティープリントで認証するユーザーを選択します。</p> <p>また、ユーザーごとのプリント枚数を管理している場合や、ユーザー権限の設定でゲストユーザーログイン時はプリントを禁止している場合も、ここで認証ユーザーを選択する必要があります。</p> <p>認証ユーザーを選択または変更する場合は、[選択] をクリックし、ユーザー名のリストからユーザーを選択し、パスワードを入力して、[OK] をクリックします。</p> <p>認証ユーザーをクリアする場合は、[解除] をクリックします。</p>
セキュリティープリント	<p>この機能を設定するには、先に認証ユーザーを選択する必要があります。</p> <p>セキュリティープリント機能を使用する場合は、「する」を選択します。</p> <p>→「セキュリティープリント文書を蓄積する」(1-24 ページ)</p>

[その他] タブ



項目	説明
アプリケーションの両面設定を有効にする	アプリケーション側で両面印刷を有効にした場合に、正しく両面印刷できないときにチェックを入れます。
アプリケーションのソート設定を有効にする	アプリケーション側で「部単位で印刷」(ソート) を有効にした場合に、正しくソートできないときにチェックを入れます。

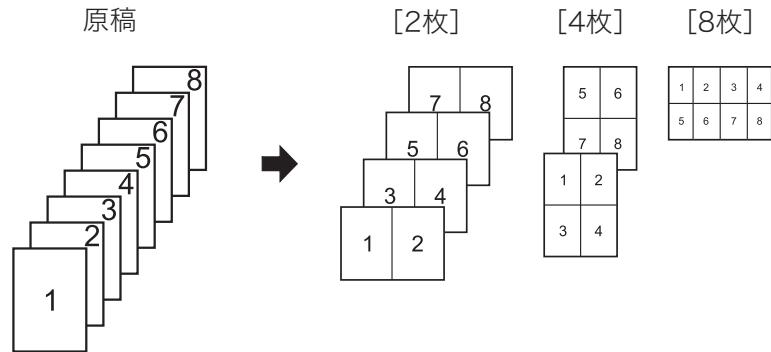
主なプリント機能の紹介

1 枚の用紙にまとめる（ページ集約）

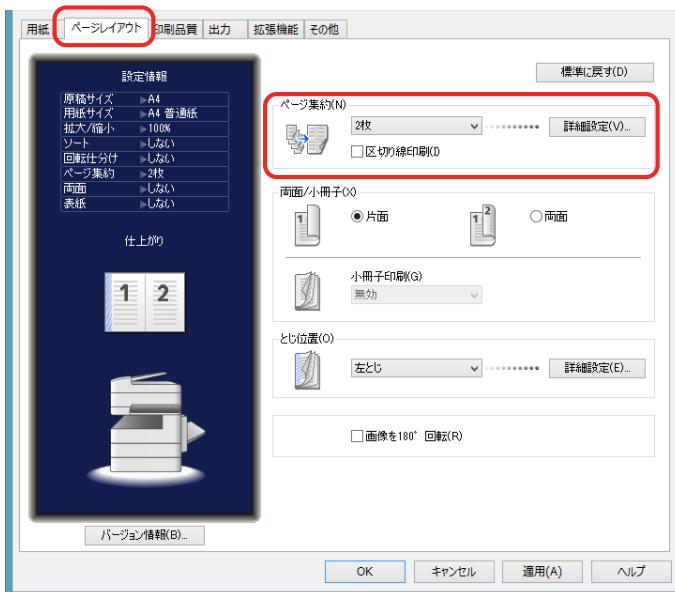
連続するページを1枚の用紙にまとめてプリントできます。

□補足

IPP印刷では、この機能は使用できません。



- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [ページレイアウト] タブをクリックします。
- 3** 「ページ集約」から、集約する枚数を選択します。



- ・区切り線をプリントするときは、「区切り線印刷」のチェックボックスにチェックを入れます。
- ・ページの配置順を変更するときは、「[詳細設定]」をクリックして、ページの配置順を設定します。

- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

拡大／縮小してプリントする（拡大／縮小）

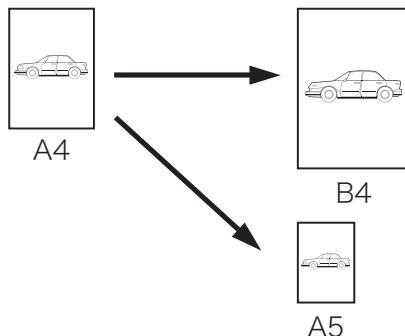
□ 補足

- TrueType フォント印刷方法を「自動」または「アウトライン」に設定してください。
(→ 1-30 ページ)
- IPP 印刷では、この機能は使用できません。

□ 用紙サイズに合わせる

指定した用紙サイズに合わせて拡大または縮小の倍率を自動設定します。

ここでは、A4 サイズの原稿を B4 サイズの用紙にプリントする操作方法を説明します。



1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。

2 「用紙設定」から、原稿サイズと用紙サイズを選択します。

3 「用紙サイズに合わせる」にチェックを入れます。

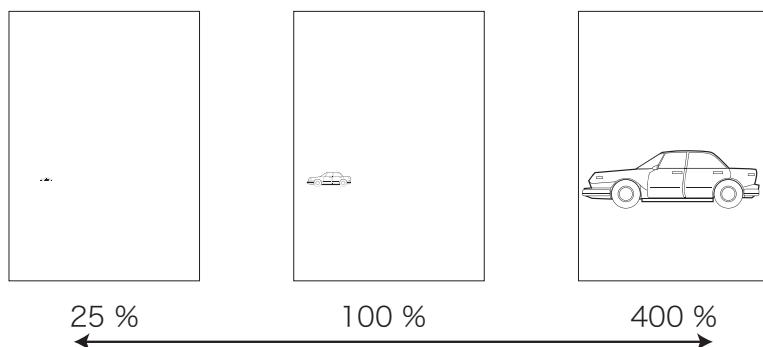


4 [OK] をクリックします。

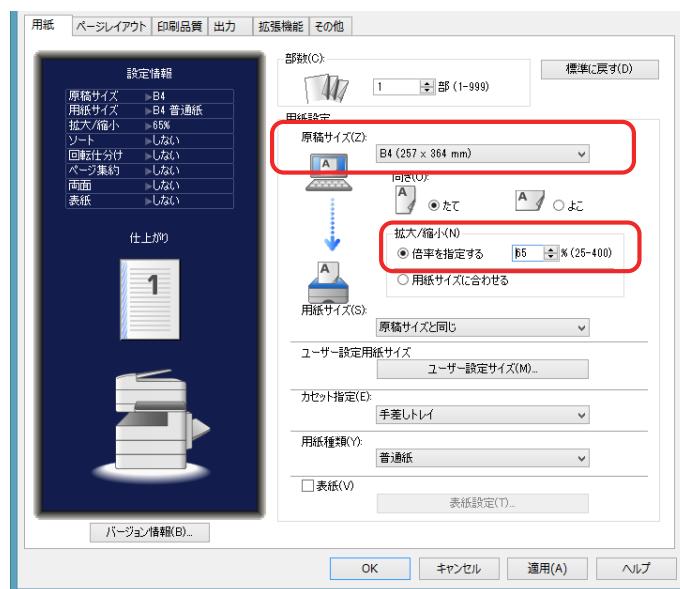
5 印刷画面で [印刷] をクリックします。

□ 倍率を指定する

原稿の倍率を指定します。



- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** 「用紙設定」から、原稿サイズを選択します。
- 3** 「倍率を指定する」にチェックを入れ、任意の倍率を入力します。
25 ~ 400%まで入力できます。

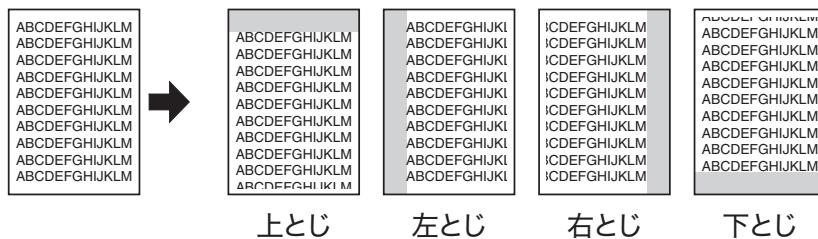


- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

余白を付けてプリントする（とじしろ）

用紙のとじ方向ととじしろを設定します。

用紙の片面、両面のいずれにも設定できます。

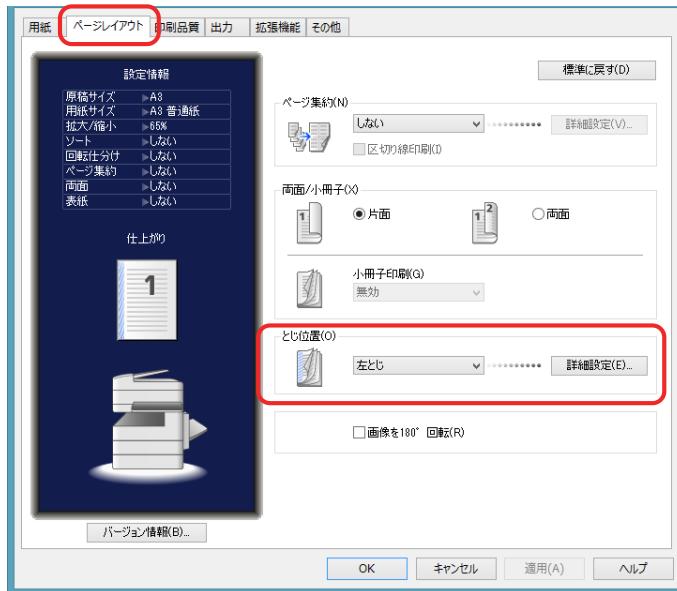


1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。

2 [ページレイアウト] タブをクリックします。

3 「とじ位置」から、とじ位置を選択します。



4 [詳細設定] をクリックします。

5 とじしろの単位を選択し、とじしろを指定します。



両面プリントをする場合は、おもて側とうら側のとじしろを指定します。

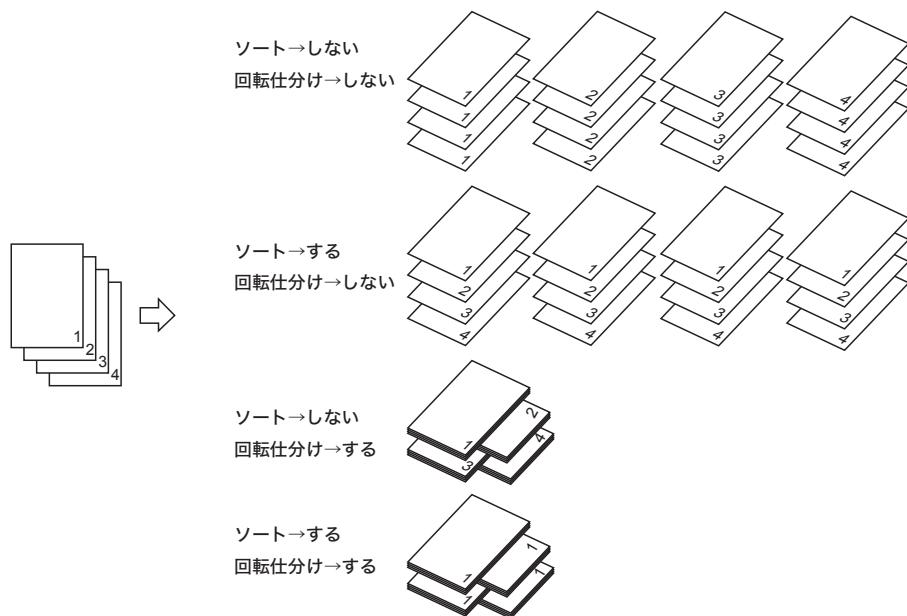
6 [OK] をクリックします。

7 [OK] をクリックします。

8 印刷画面で [印刷] をクリックします。

仕分けしてプリントする（ソート／回転仕分け）

複数部数を、部数ごとにそろえて排出したり（ソート）、90度回転させて（回転仕分け）排出したりすることができます。



◎補足

「回転仕分け」機能を使用するには、同じサイズの用紙を、方向（縦・横）を変えて別々のカセットにセットする必要があります。

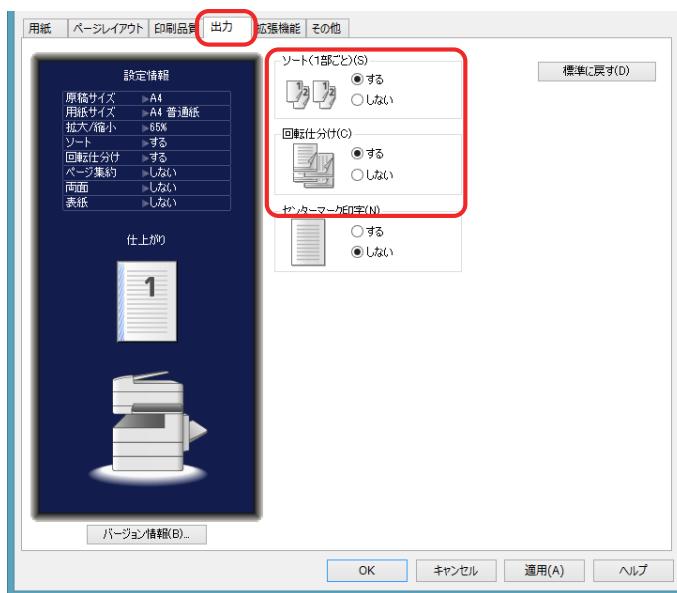
1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。

2 [出力] タブをクリックします。

3 「ソート（1部ごと）」、「回転仕分け」の設定をします。

- ・ソートを行う場合は「する」を選択します。
- ・回転仕分けを行う場合は「する」を選択します。



4 [OK] をクリックします。

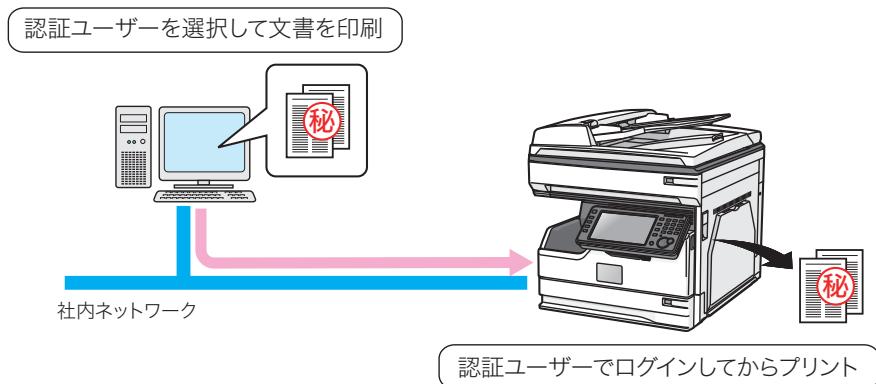
5 印刷画面で [印刷] をクリックします。

◎補足

- ・「回転仕分け」機能の補足事項については、「[出力] タブ」(1-14 ページ) を参照してください。
- ・本体側で「回転仕分け」が「ジョブごと」に設定されている場合は、ジョブごとに回転仕分けされます。「回転仕分け」の設定については、『機器設定・管理編』第1章の「用紙に関する設定をする」の「用紙／仕分け設定一覧」を参照してください。

セキュリティープリントをする（セキュリティープリント）

「セキュリティープリント」は、プリントデータを機器のメモリーに蓄積し、操作パネルでユーザー認証した後にプリントできる機能です。文書の機密性を保持することができます。



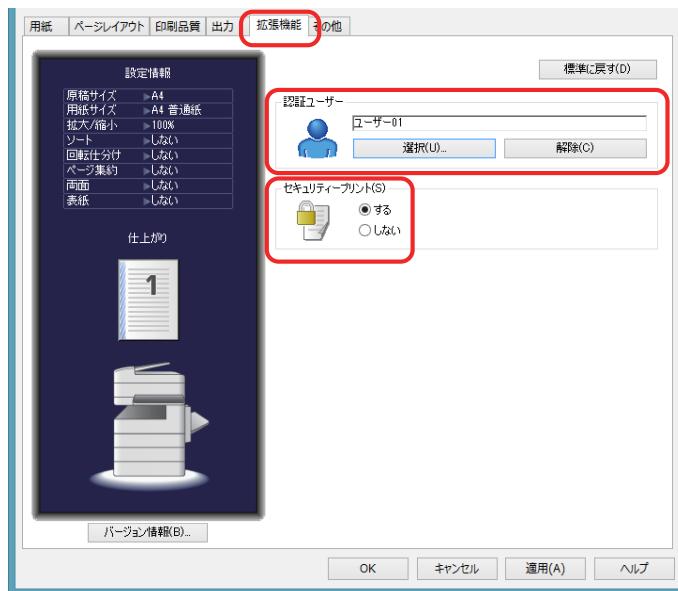
□ 補足

- あらかじめユーザーが登録されていないと使用できません。ユーザー登録のしかたについては、『ネットワーク機能・Information server 編』第3章の「使用するユーザーを登録する」を参照してください。
- 蓄積したセキュリティープリント文書は、プリント後自動的に削除されます。また、一定時間以内にプリントしなかった場合も自動的に削除されます。自動的に削除する時間は、1～24時間の間で設定できます。設定のしかたについては、「セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する」(2-14 ページ) を参照してください。

□ セキュリティープリント文書を蓄積する

- 1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2 [拡張機能] タブをクリックします。
- 3 「認証ユーザー」から、[選択] をクリックしてユーザーを選択します。
必要に応じてパスワードを入力します。最後に [OK] をクリックします。

4 「セキュリティープリント」から、「する」を選択します。



5 [OK] をクリックします。

6 [印刷] をクリックします。

セキュリティープリント文書が機器に蓄積されます。

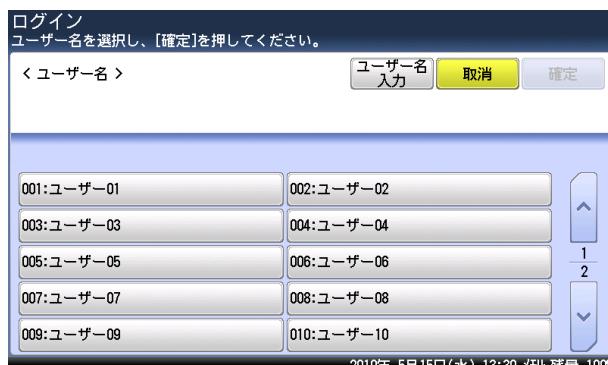
□ セキュリティープリント文書をプリントする

ここでは、機器に蓄積されたセキュリティープリント文書をプリントする方法について説明します。機器にセキュリティープリント文書を蓄積する方法については、「[セキュリティープリント文書を蓄積する](#)」(1-24 ページ) を参照してください。

1 操作パネルから、〈ログイン〉を押します。

ゲストアカウントが無効になっている場合に、登録されているユーザーが 1 件だけでパスワードが設定されていないときは、この手順は不要です。手順 4 に進みます。

2 ユーザー名を選択し、[確定] を押します。

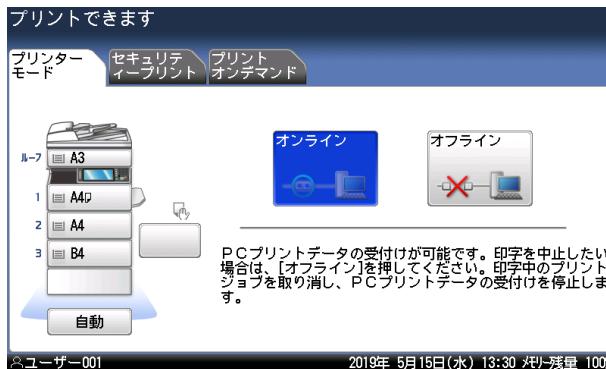


- ・[ユーザー名入力] を押すと、ユーザー名を直接入力できます。
- ・マシンポリシーの設定によっては、ユーザー名選択画面ではなくユーザー名入力画面が表示されます。
- ・パスワードを設定していない場合、手順 4 に進みます。

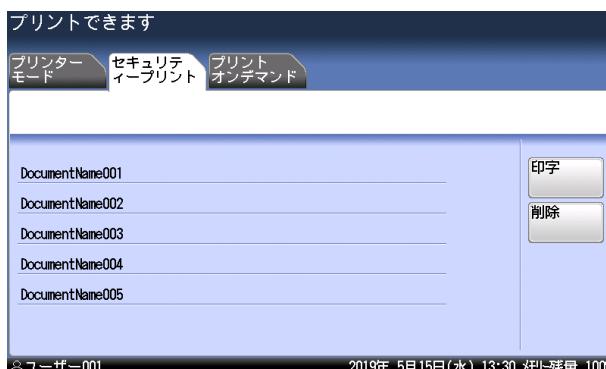
3 パスワードを入力し、【確定】を押します。

4 〈プリンター〉を押します。

5 [セキュリティープリント] タブを押します。



6 [印字] を押します。



7 [はい] を押します。

セキュリティープリント文書がプリントされます。

8 〈ログイン〉を押します。

ログアウトの確認画面が表示されます。

9 [はい] を押します。

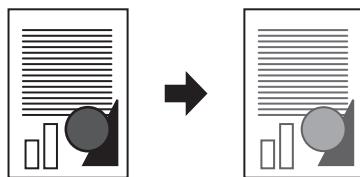
◎補足

- ・プリントした後、セキュリティープリント文書は本製品のメモリーから削除されます。
- ・セキュリティープリント文書は一括してプリントされます。文書を個別にプリントしたり、削除したりすることはできません。
- ・セキュリティープリントの操作後は、必ずログアウトしてください。

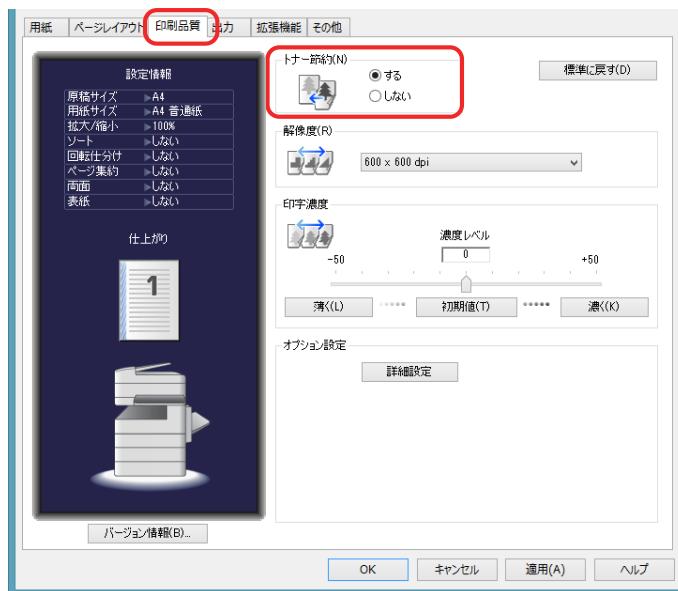
印刷品質を変更する（トナー節約／解像度／印字濃度）

□ トナー節約

トナーの消費量を少なくしてプリントできます。



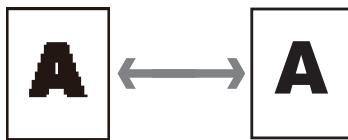
- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [印刷品質] タブをクリックします。
- 3** 「トナー節約」から、「する」を選択します。



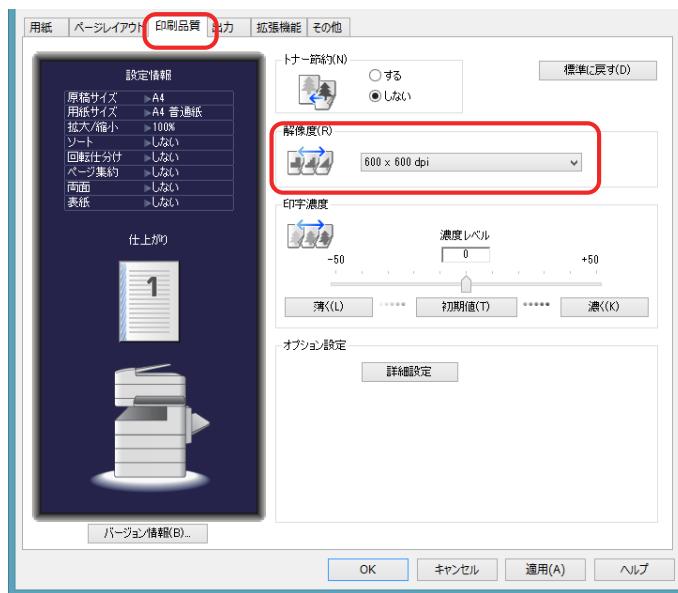
- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

□ 解像度

解像度（ 600×600 dpi、 300×300 dpi）を変更できます。



- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [印刷品質] タブをクリックします。
- 3** 「解像度」から、解像度を選択します。



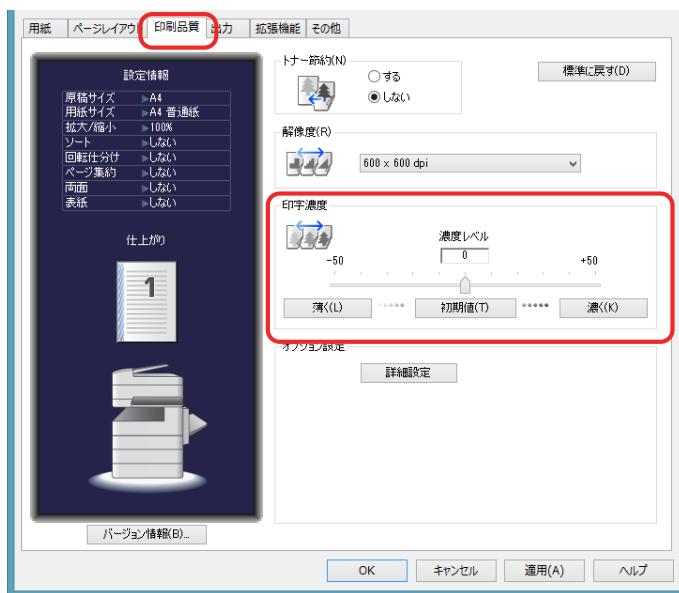
- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

□ 印字濃度

印字濃度レベルを調整できます。濃さ、薄さ共に 50 段階で調整できます。



- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [印刷品質] タブをクリックします。
- 3** 「印字濃度」を選択します。



- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

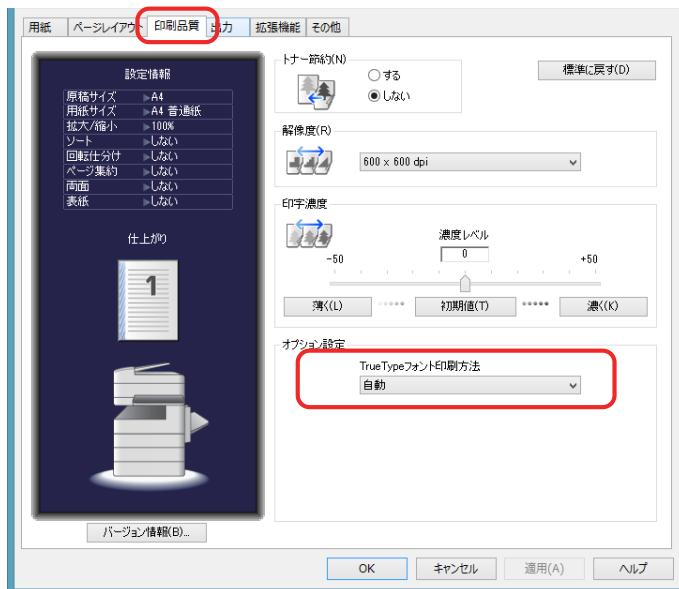
TrueType フォント印刷方法（オプション設定）

TrueType フォントのプリント方法を指定できます。

◎補足

この機能は PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。PCL プリンタードライバーをご使用になるには、PCL 拡張キット（オプション）が必要です。

- 1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」（1-2 ページ）を参照してください。
- 2 [印刷品質] タブをクリックします。
- 3 「オプション設定」から、「TrueType フォント印刷方法」を選択します。



TrueType フォント 印刷方法	説明
自動	TrueType フォントをプリンター搭載フォントで印刷します。プリンターに搭載されていないフォントは、アウトラインデータとしてプリンターへ送ります。
アウトライン	すべての TrueType フォントをアウトラインデータとしてプリンターへ送ります。
ビットマップ	TrueType フォントをビットマップ画像としてプリンターへ送ります。

- 4 [OK] をクリックします。
- 5 印刷画面で [印刷] をクリックします。

◎補足

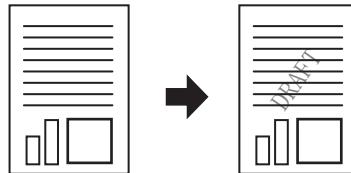
- 正しく文字が印刷できない場合は、「ビットマップ」を選択してください。
- 「ビットマップ」を選択した場合に印字解像度が 300×300 dpi に設定されていると、「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかすれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、印字解像度を 600×600 dpi に変更してください。
- 拡大／縮小機能を使用する場合は、TrueType フォント印刷方法を「自動」または「アウトライン」に設定してください。

スタンプを付ける（スタンプ）

アプリケーションソフトウェアで作成したプリントデータに、スタンプ（背面にプリントされる文字）を重ねてプリントできます。スタンプは、すでに用意されているものから選択することも、新しく登録することもできます。

□補足

この機能は PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。PCL プリンタードライバーをご使用になるには、PCL 拡張キット（オプション）が必要です。



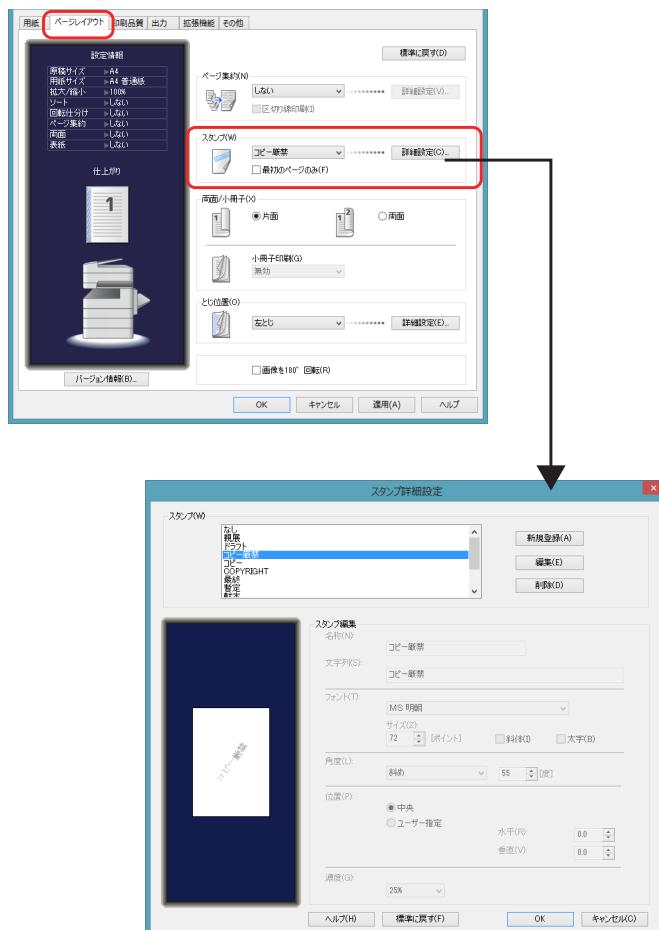
1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。

2 [ページレイアウト] タブをクリックします。

3 「スタンプ」から、スタンプする文字を選択します。

[詳細設定] をクリックして、スタンプのフォント、角度、プリント位置、濃度を変更できます。変更するときは、変更したいスタンプを選択して [編集] をクリックします。



4 [OK] をクリックします。

5 印刷画面で [印刷] をクリックします。

△補足

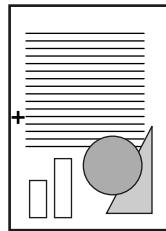
スタンプの [詳細設定] については、「[ページレイアウト] タブ」(1-10 ページ) を参照してください。

パンチの目印を付ける（センターマーク印字）

パンチを使用するときの目印になる「センターマーク」をプリントできます。

センターマークは、次のようにプリントされます。

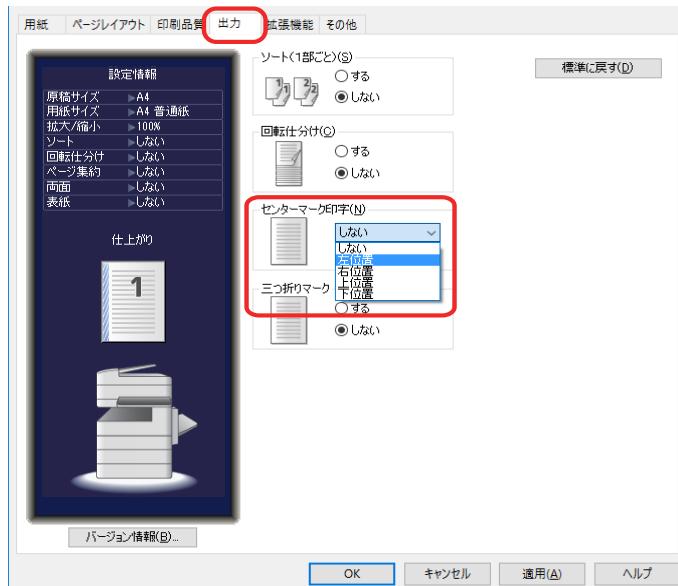
- ◆ 原稿の 1 ページ目にだけプリントされます
- ◆ 両面プリントを設定したときは、おもて面にだけプリントされます。
- ◆ 用紙種類が「普通紙」の場合だけプリントされます。用紙種類をはがきや封筒にセットしたときは、プリントできません。



【補足】

この機能は、「三つ折りマーク」と同時に使用できません。（→ 1-34 ページ）

- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [出力] タブをクリックします。
- 3** 「センターマーク印字」で、センターマークを付けたい位置を選択します。



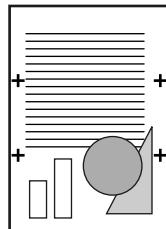
- 4** [OK] をクリックします。
- 5** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

三つ折りの目印を付ける(三つ折りマーク)

用紙を三つ折りするときの目印になる「三つ折りマーク」をプリントできます。

三つ折りマークは、次のようにプリントされます。

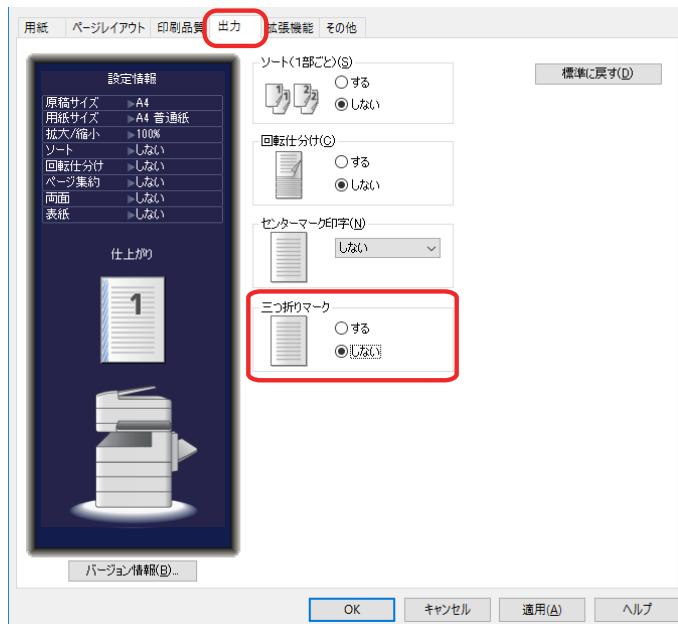
- ◆ 原稿の1ページ目にだけプリントされます。
- ◆ 用紙の長辺にプリントされます。
- ◆ 両面プリントを設定したときは、おもて面にだけプリントされます。
- ◆ 用紙種類が「普通紙」の場合だけプリントされます。用紙種類をはがきや封筒にセットしたときは、プリントできません。



○補足

この機能は、「センターマーク印字」と同時に使用できません。(→ 1-33 ページ)

- 1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2 [出力] タブをクリックします。
- 3 「三つ折りマーク」で「する」を選択します。



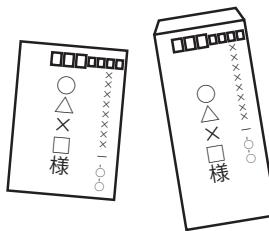
- 4 [OK] をクリックします。
- 5 印刷画面で [印刷] をクリックします。

はがきや封筒にプリントする

はがきや封筒にプリントする方法について説明します。

口補足

- 使用できるはがきや封筒については、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「使用できる用紙」を参照してください。
- 任意のサイズのはがきや封筒を登録することもできます。（→ 1-8 ページ）



1 手差しトレイに、はがきまたは封筒をセットします。

詳しいセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

2 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」（1-2 ページ）を参照してください。

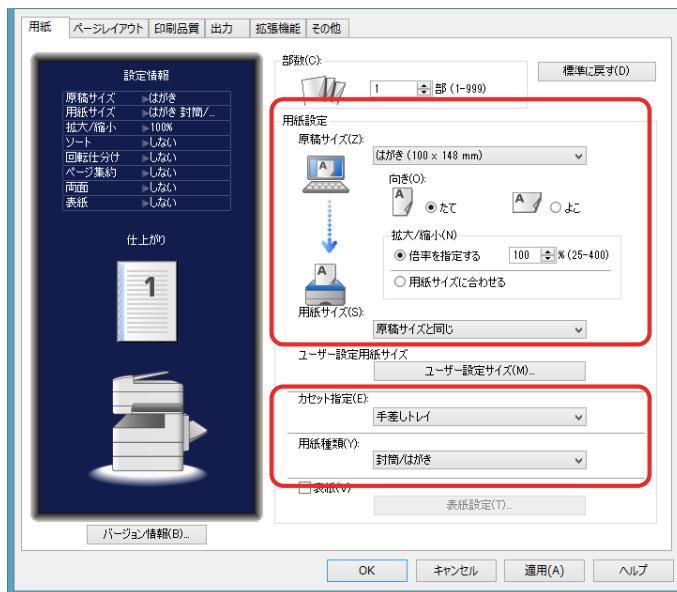
3 「用紙設定」から、印刷したい用紙サイズを選択します。

- 「原稿サイズ」と「用紙サイズ」をそれぞれ設定します。
- 封筒の場合は、長形3号、長形4号、角形2号、洋形4号から選択します。
- はがきの場合は「はがき」を選択します。

4 「カセット指定」から、「手差しトレイ」を選択します。

5 「用紙種類」から、「封筒／はがき」を選択します。

6 [OK] をクリックします。



7 印刷画面で【印刷】をクリックします。

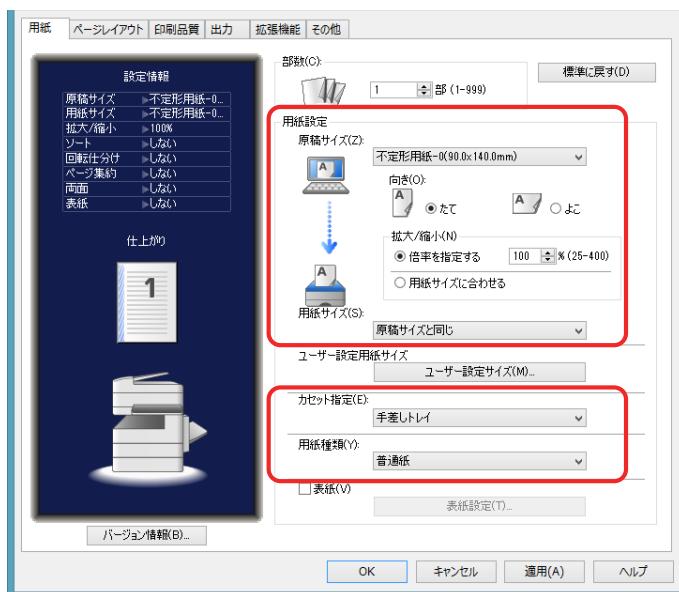
定形サイズ以外の用紙にプリントする

定形サイズ以外の用紙にプリントするときは、手差しトレイを使います。

口補足

定形サイズ以外の用紙にプリントするには、ユーザー設定用紙サイズを登録する必要があります。ユーザー設定用紙サイズを登録すると、用紙設定の「原稿サイズ」と「用紙サイズ」から、登録したユーザー設定用紙サイズを選択できるようになります。不定形サイズの登録は、「[ユーザー設定用紙サイズを登録する](#)」(1-8 ページ) を参照してください。

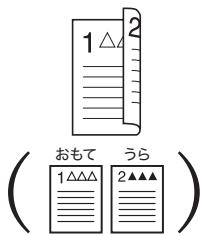
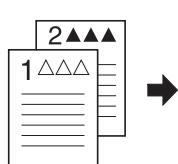
- 1 プリンタードライバーに用紙サイズを登録します。
- 2 手差しトレイに、用紙をセットします。
詳しいセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- 3 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 4 「用紙設定」から、登録済みのユーザー設定サイズを選択します。
「原稿サイズ」と「用紙サイズ」をそれぞれ設定します。
- 5 「カセット指定」から、「手差しトレイ」を選択します。
- 6 「用紙種類」から、用紙の種類を選択します。



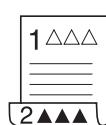
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷画面で [印刷] をクリックします。

両面にプリントする（両面）

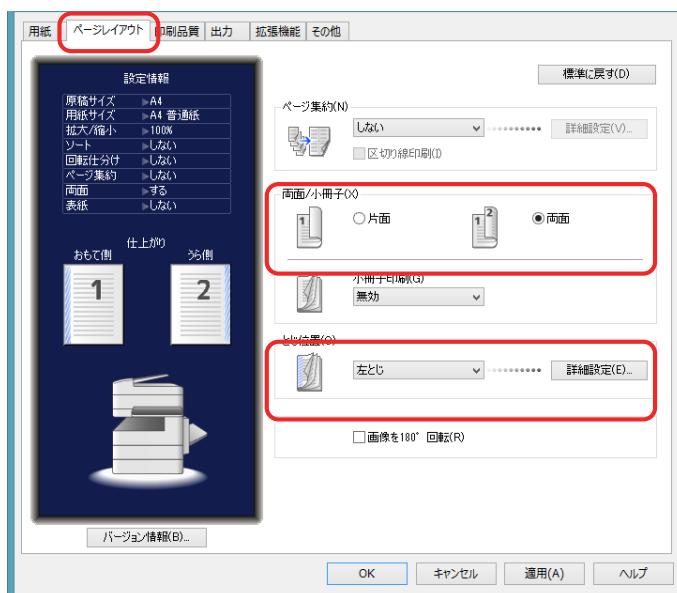
左とじ、右とじの場合



上とじの場合



- 1** プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。
- 2** [ページレイアウト] タブをクリックします。
- 3** 「両面／小冊子」から、「両面」を選択します。
- 4** 「とじ位置」から、とじ位置を選択します。
[詳細設定] で、とじしろの幅を変更できます。



とじしろの幅を変更するときは、[詳細設定] をクリックして設定します。

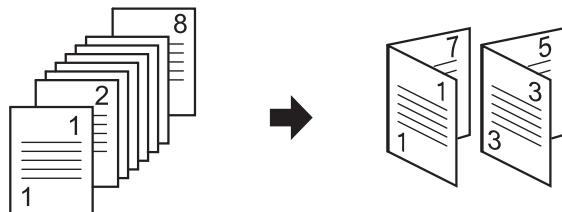
- 5** [OK] をクリックします。
- 6** 印刷画面で [印刷] をクリックします。

小冊子になるようにプリントする（小冊子印刷）

複数の原稿を、とじ位置を決めて小冊子となるようにプリントできます。

○補足

IPP 印刷では、この機能は使用できません。



1 プリント操作を行い、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。

詳しくは、「[基本的な印刷のしかた](#)」(1-2 ページ) を参照してください。

2 [ページレイアウト] タブをクリックします。

3 「両面／小冊子」から、「両面」を選択します。

4 「小冊子印刷」から、小冊子サイズを選択します。

小冊子サイズを選択すると、自動的に「ページ集約」が「2枚」に設定されます。

5 「とじ位置」から、とじ位置を選択します。

[詳細設定] で、とじしろの幅を変更できます。



6 [OK] をクリックします。

7 印刷画面で [印刷] をクリックします。

第2章

本体側での操作

操作パネルからプリントする	2-2
USB メモリーの文書をプリントする	2-2
共有フォルダーのデータをプリントする	2-5
Information server に保存したデータをプリントする	2-8
プリンター機能に関する設定	2-13
オンライン / オフライン	2-13
セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する	2-14
プリンターコントローラー設定	2-15

操作パネルからプリントする

操作パネルから直接文書をプリントできます。プリントできる文書は以下のとおりです。

- USB メモリー内の文書
- ネットワーク上の共有フォルダー内の文書
- Information server (オプション) のボックス内の文書

USB メモリーの文書をプリントする

USB メモリーに保存されている文書をプリントできます。

◎補足

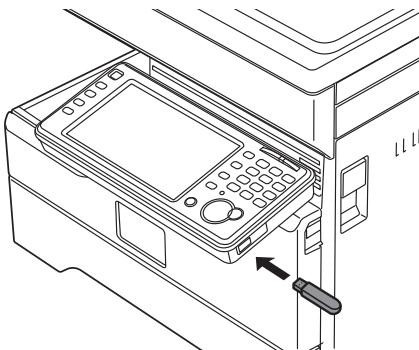
- プリントできる文書は、最大 20MB です。
- 次の文書は、白黒文書の場合にプリントできます。カラー文書はプリントできません。
 - ◆ 符号化方式が MH、MR、MMR、JBIG の文書
 - ◆ インターネットファクスで送受信した TIFF 形式の文書
- シリーズ機でスキャンした TIFF 形式、JPEG 形式、または PDF 形式の文書は、カラー文書でも白黒文書でプリントできます。
- オプションの Information server が装着されている場合は、汎用 PDF (モノクロ、カラー共) もプリントできます。暗号化された汎用 PDF はプリントできません。また、汎用 PDF をプリントしたときは、文字書体が原稿と異なる場合があります。
- FAT12 または FAT16、FAT32 でフォーマットした USB メモリーのみ使用できます。
- PDF ファイルの権限で、印刷の設定が許可されていない場合は、そのファイルはプリントできません。

1 <プリンター> を押します。

2 [プリントオンデマンド] タブを押し、[USB メモリー] を押します。



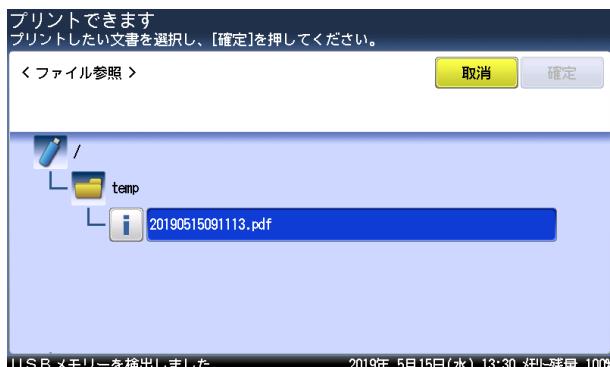
3 USB メモリーを本体に接続します。



4 [参照] を押します。



5 プリントしたい文書を選択します。

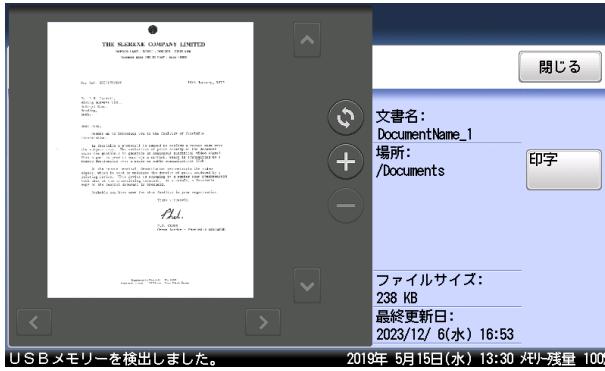


- ・[確定] を押すと、プリントの手順に進みます。手順 9 に進みます。
- ・[ルート] を押すと、一番先頭の階層（ルート）に戻ります。
- ・[戻る] を押すと、1つ前の画面に戻ります。

6 ファイルの内容を確認する場合は、文書の先頭にある [i] を押します。

暗号化された PDF ファイルの場合は、文書を開くパスワードを入力する画面が表示されます。パスワードを入力して、[確定] を押します。

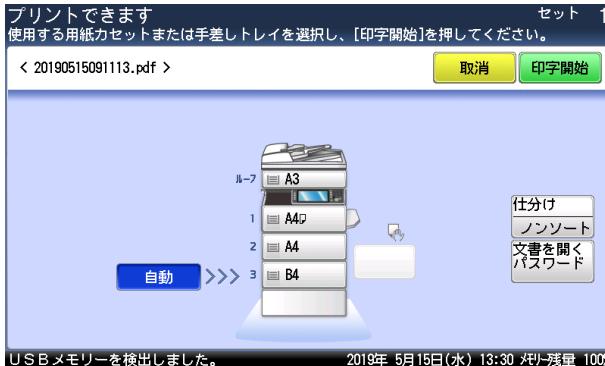
7 文書の1ページ目の情報が表示されます。



- ・1ページ目の文書だけ確認できます。
- ・[+], [-] を押すと、表示されているイメージを拡大したり縮小したりできます。
- ・[<], [>], [▲], [▼] を押すとイメージを拡大し画面に収まっていないときに、表示範囲を移動できます。
- ・[↻] を押すと、表示されているイメージを90度ずつ回転できます。
- ・[閉じる] を押すと、手順5に戻ります。
- ・プリントする場合は、次の手順に進みます。

8 プリントする場合は【印字】を押します。

9 必要に応じて、設定を変更します。



- ・部数はテンキーで入力します。
- ・使用する用紙を選択します。手差し用紙のセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- ・プリントを仕分けするときは、[仕分け] を押して仕分けの方法（ソート・ノンソート）を選択します。
- ・暗号化されたPDFファイルをプリントするときは、[文書を開くパスワード] を押してパスワードを入力します。

10 【印字開始】または〈スタート〉を押します。

11 画面に「USBメモリーを検出しました。」と表示されたら、USBメモリーを取り外してください。

△補足

USBメモリーのアクセスランプが点灯している間は、USBメモリーを取り外さないでください。

共有フォルダーのデータをプリントする

ネットワーク上の共有フォルダーに保存されている文書をプリントできます。

□補足

- ・オプションの Information server が必要です。
- ・プリントできる文書は、最大 20 MB です。
- ・次の文書は、白黒文書の場合にプリントできます。カラー文書はプリントできません。
 - ◆符号化方式が MH、MR、MMR、JBIG の文書
 - ◆インターネットファクスで送受信した TIFF 形式の文書
- ・弊社複合機でスキャンした TIFF 形式、JPEG 形式、または PDF 形式の文書は、カラー文書でも白黒文書でプリントできます。
- ・オプションの Information server が装着されている場合は、汎用 PDF(モノクロ、カラー共) もプリントできます。暗号化された汎用 PDF はプリントできません。また、汎用 PDF をプリントしたときは、文字書体が原稿と異なる場合があります。
- ・PDF ファイルの権限で、印刷の設定が許可されていない場合は、そのファイルはプリントできません。
- ・ご利用環境によっては、コンピューターを参照できない場合があります。

1 <プリンター> を押します。

2 [プリントオンデマンド] タブを押し、[フォルダー] を押します。



- ・ショートカットが登録されているときは、ショートカットを選択して手順 4 に進みます。
- ・ログインしている場合、[共有 / 個人] を押すと、個人または共有のショートカット一覧を切り替えられます。
- ・**[A A]**を押すと宛先の文字サイズを切り替えられます。
- ・**[E E]**を押すと、表示する宛先の数を切り替えられます。
- ・[登録 / 変更] を押すと、ショートカットの新規登録または変更することができます。

3 [参照] を押します。

4 プリントしたい文書を選択します。

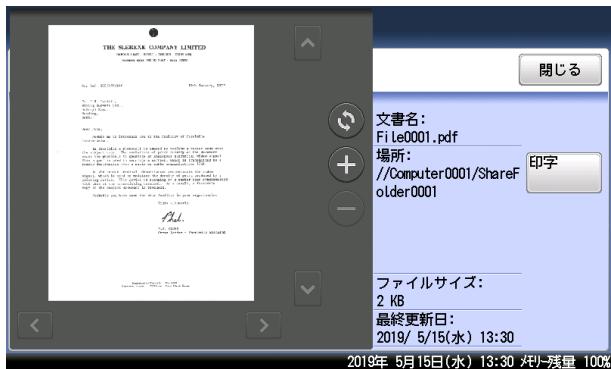


- ・[確定] を押すと、プリントの手順に進みます。手順 8 に進みます。
- ・[ルート] を押すと、一番先頭の階層（ルート）に戻ります。
- ・[戻る] を押すと、1つ前の画面に戻ります。

5 ファイルの内容を確認する場合は、文書の先頭にある を押します。

暗号化された PDF ファイルの場合は、文書を開くパスワードを入力する画面が表示されます。パスワードを入力して、[確定] を押します。

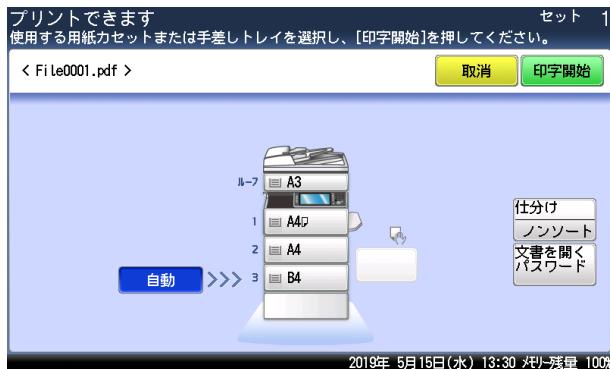
6 文書の 1 ページ目の情報が表示されます。



- ・1 ページ目の文書だけ確認できます。
- ・[+]、[-] を押すと、表示されているイメージを拡大したり縮小したりできます。
- ・[<]、[>]、[↑]、[↓] を押すとイメージを拡大し画面に収まっていないときに、表示範囲を移動できます。
- ・[Q] を押すと、表示されているイメージを 90 度ずつ回転できます。
- ・[閉じる] を押すと、手順 4 に戻ります。
- ・プリントする場合は、次の手順に進みます。

7 プリントする場合は、[印字] を押します。

8 必要に応じて、設定を変更します。

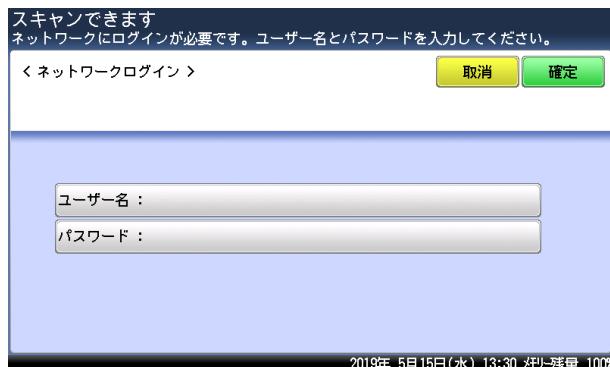


- ・部数はテンキーで入力します。
- ・使用する用紙を選択します。手差し用紙のセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- ・プリントを仕分けするときは、[仕分け] を押して仕分けの方法（ソート・ノンソート）を選択します。
- ・暗号化された PDF ファイルをプリントするときは、[文書を開くパスワード] を押してパスワードを入力します。

9 [印字開始] または <スタート> を押します。

□補足

フォルダーを選択したときに、認証が必要になることがあります。ログイン画面が表示されたときは、ユーザー名とパスワードを入力してください。



Information server に保存したデータをプリントする

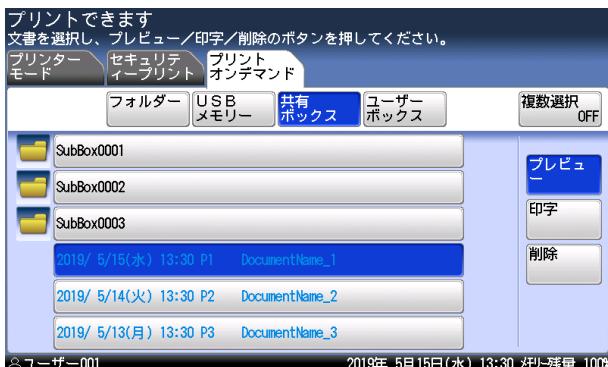
Information server(オプション)のボックスに保存されている文書をプリントできます。また、文書を画面で確認したり、削除したりできます。

□ 補足

- この機能は、bizhub 2031f および bizhub 1843f にオプションの Information server が装着されている場合のみ利用できます。
- ユーザー ボックス内の文書は、ログインしているときに表示できます。ログインのしかたは、『機器設定・管理編』第1章の「ログインする / ログアウトする」の「ログインする」を参照してください。
- プリントできる文書は、最大 20MB までです。
- カラー文書は白黒でプリントされます。

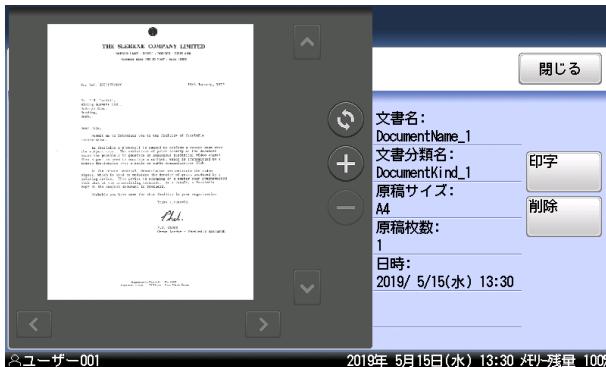
□ ボックス内の文書を画面で確認する

- 〈プリンター〉を押します。
- [プリントオンデマンド] タブを押し、[共有ボックス] または [ユーザー ボックス] を押します。
 - [ユーザー ボックス] を押すと、ユーザー ボックスの文書を表示できます。ユーザー ボックス内の文書を表示するには、あらかじめログインが必要です。
 - サブボックスも表示されます。
- 確認したい文書を選択し、[プレビュー] を押します。



- 画面右上に [複数選択] が表示されます。複数の文書を選択したときは、[プレビュー] は押せません。
- プレビューしていない文書は青い文字で表示され、プレビュー済みの文書は黒い文字で表示されます。

4 文書を画面で確認します。



- ・[閉じる] を押すと、手順 3 に戻ります。
- ・[▲]、[▼] を押すと、ページを送ったり戻したりできます。
- ・[+]、[-] を押すと、表示されているイメージを拡大したり縮小したりできます。
- ・[◀]、[▶]、[▲]、[▼] を押すとイメージを拡大し画面に収まっているときに、表示範囲を移動できます。
- ・[⌚] を押すと、表示されているイメージを 90 度ずつ回転できます。
- ・削除する場合は、次の手順に進みます。
- ・プリントする場合は、手順 6 に進みます。
- ・原稿枚数が 2 枚以上あるときは、[印字]、[削除] が、[全ページ印字]、[全ページ削除]、[表示ページ印字] に変わります。

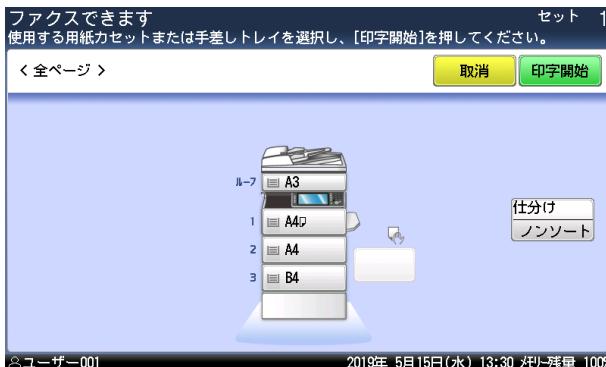
5 削除する場合は [削除] を押し、[はい] を押します。

- ・原稿枚数が 2 枚以上あるときは、[全ページ削除] を押します。
- ・[いいえ] を押すと、手順 4 に戻ります。

6 プリントする場合は [印字] を押します。

原稿枚数が 2 枚以上あるときは、[全ページ印字] または [表示ページ印字] を押します。

7 必要に応じて、設定を変更します。



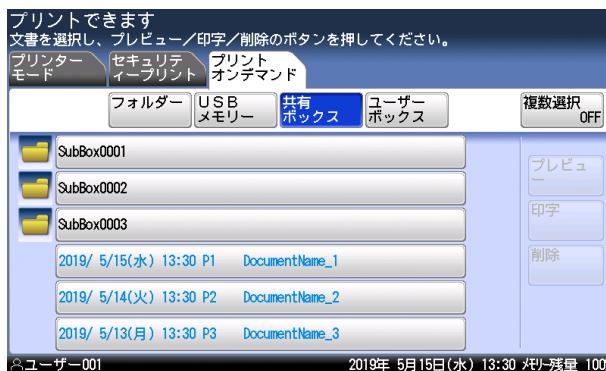
- ・部数はテンキーで入力します。
- ・使用する用紙を選択します。手差し用紙のセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- ・プリントを仕分けするときは、[仕分け] を押して仕分けの方法（ソート・ノンソート）を選択します。

8 [印字開始] または <スタート> を押します。

- ・これで手順は終了です。
- ・[取消] を押すと、手順 4 に戻ります。

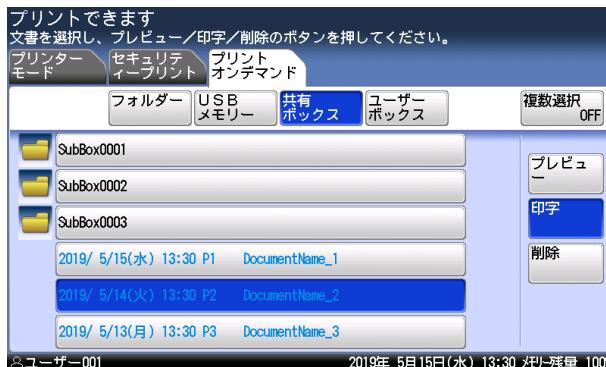
□ ボックス内の文書をプリントする

- 1 <プリンター> を押します。
- 2 [プリントオンデマンド] タブを押し、[共有ボックス] または [ユーザーボックス] を押します。



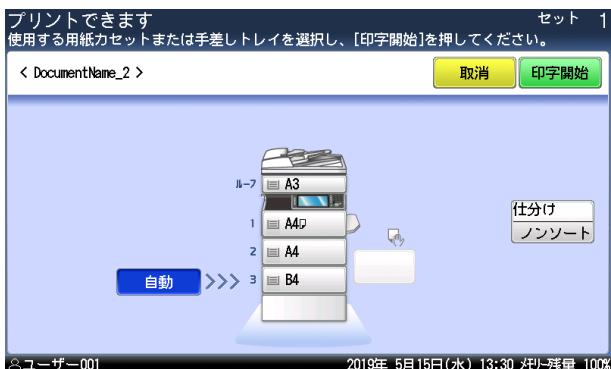
- ・[ユーザーボックス] を押すと、ユーザーボックス内の文書を表示できます。ユーザーボックス内の文書を表示するには、あらかじめログインが必要です。
- ・サブボックスも表示されます。
- ・画面右上に「複数選択」が表示されます。複数の文書を選択したときは、[プレビュー] は押せません。
- ・プレビューしていない文書は青い文字で表示され、プレビュー済みの文書は黒い文字で表示されます。

- 3 プリントしたい文書を選択し、[印字] を押します。



4 必要に応じて、設定を変更します。

- ・部数はテンキーで入力します。



・使用する用紙を選択します。手差し用紙のセット方法は、『すぐに使える簡単設定ガイド』の「用紙をセットする」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

- ・プリントを仕分けするときは、[仕分け] を押して仕分けの方法（ソート・ノンソート）を選択します。

5 [印字開始] または <スタート> を押します。

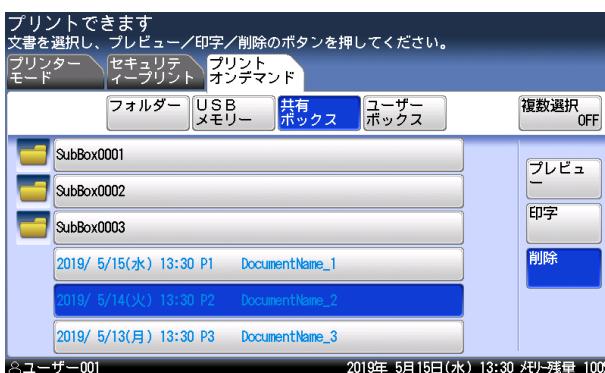
- ・これで手順は終了です。
- ・[取消] を押すと、手順 3 に戻ります。

□ ボックス内の文書を削除する

□ 補足

共有ボックスの文書を削除する場合、文書ボックスの設定によっては管理権限のあるユーザーでログインする必要があります。詳しくは『ネットワーク機能・Information server編』第3章の「文書ボックスを設定する」を参照してください。

- 1 <プリンター> を押します。
- 2 [プリントオンデマンド] タブを押し、[共有ボックス] または [ユーザー ボックス] を押します。
 - ・[ユーザー ボックス] を押すと、ユーザー ボックスの文書を表示できます。ユーザー ボックス内の文書を表示するには、あらかじめログインが必要です。
 - ・サブボックスも表示されます。
 - ・画面右上に [複数選択] が表示されます。複数の文書を選択したいときは、[複数選択] を ON にします。
- 3 削除したい文書を選択し、[削除] を押します。



文書を削除する権限が無いときは、[削除] は押せません。管理権限のあるユーザーでログインして、操作してください。

- 4 [はい] を押します。
 - ・これで手順は終了です。
 - ・[いいえ] を押すと、手順 3 に戻ります。
 - ・続けて文書を削除する場合は、手順 3 から操作を繰り返します。

プリンター機能に関する設定

操作パネルで設定できるプリンター関連の設定には、以下の項目があります。

- オンライン／オフライン
- セキュリティープリント自動削除
- プリンターコントローラー設定

オンライン / オフライン

オンライン

コンピューターからプリントデータを受信し、プリントできる状態を「オンライン」といいます。コンピューターからのデータをプリントするときは、機器がオンライン状態である必要があります。

機器がオンライン状態になっているかどうかを、以下の手順で確認できます。

- 1** <プリンター> を押します。
- 2** [プリンターモード] タブを押します。



- ・[オンライン] が選択されていれば、オンライン状態です。
- ・[オフライン]が選択されている場合、オフライン状態です。オフラインのときは、コンピューターからのデータをプリントできません。

オフライン

コンピューターから印刷データを受信しない状態を「オフライン」といいます。

機器をオフラインにするには、上記オンラインの設定画面で [オフライン] を選択します。

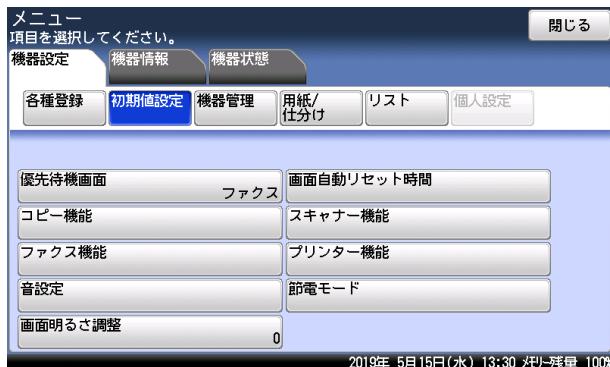
印刷ジョブを中止するときには、オフラインにする必要があります。

印刷ジョブの中止については、「[印刷ジョブの中止のしかた](#)」(1-3 ページ) を参照してください。

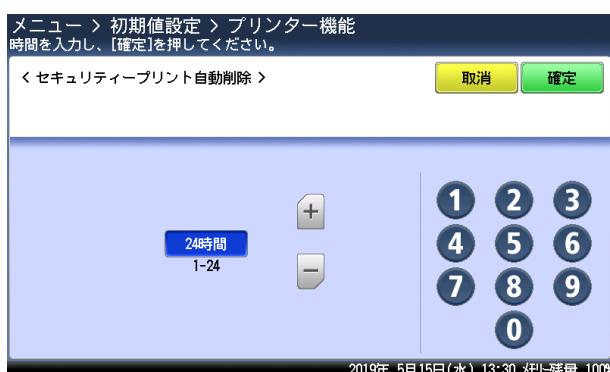
セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する

機器に蓄積されたセキュリティープリントの文書は、プリントしたとき、または、ここで設定された時間が経過すると自動的に削除されます。自動削除するまでの時間は、1～24時間の間で設定できます。

- 1 <メニュー> を押します。
- 2 [機器設定] タブ、[初期値設定] の順に押します。



- 3 [プリンター機能] を押します。
- 4 [セキュリティープリント自動削除] を押します。
- 5 時間を入力し、[確定] を押します。



プリンターコントローラー設定

この設定は、PCL 拡張キット（オプション）装着時のみ表示されます。

PCL 拡張キット装着時にプリンタードライバーで設定ができない場合、この設定内容が反映されます。プリンタードライバーで設定できる場合は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

□ 設定方法

- 1** 〈メニュー〉を押します。
- 2** [機器設定] タブ、[初期値設定] の順に押します。
- 3** [プリンター機能] を押します。
- 4** [プリンターコントローラー設定] を押します。
- 5** 設定する項目を選択します。

設定項目については、下記の「プリンターコントローラー設定一覧」を参照してください。

- 6** 設定が終了したら、[閉じる] を押します。

□ プリンターコントローラー設定一覧

機能	機能説明	設定値
プリント部数	プリントする部数を設定します。	1～999 セット <u>1 セット</u>
印刷方向	印刷方向を設定します	縦 横
用紙サイズ	用紙サイズを設定します。	A3、B4、 <u>A4</u> 、B5、A5、F4、8K、16K、11x17、Legal、Legal 13、Letter、H.LTR、はがき、長形4号、長形3号、角形2号、洋形4号
給紙カセット	用紙供給元を設定します。 給紙ユニット（オプション）の装着の状態によって、表示されるカセットの数が異なります。	自動 ループカセット ^{*1} カセット1 カセット2 ^{*2} カセット3 ^{*2} カセット4 ^{*2,*3} 手差しトレイ
用紙種類	プリントする用紙の種類を指定します。	普通紙 封筒 / はがき / 厚紙
両面印刷	両面印刷を設定します。	OFF <u>ON</u>
とじ位置	両面印刷のとじ位置を設定します。 両面印刷が ON の場合に設定可能になります。	長辺とじ 短辺とじ

機能	機能説明	設定値
フォント	印字する際のフォントを設定します。	Courier、CG Times、LetterGothic、CG Omega、Coronet、NwCentSchlbk、ITCAvantGard、Clarendon、Univers、AntiqOlive、Garamond、Marigold、Albertus、Arial、Symbol、TimesNewRmn、CourierPS、Helvetica、Palatino、ITCBookman、Times、 <u>Mincho</u> 、Gothic、Windings、ZapfChancery、ZapfDingbats、SymbolPS
シンボルセット	フォントのシンボルセットを設定します。	ISO 60, ISO 15, ISO L1, ISO 11, ISO 6, ISO 4, ISO 69, ISO 21, Legal, ISO L2, ISO 17, PS Math, ISO L5, Win L5, MS Publ, ISO L6, DeskTop, Math-8, Roman-8, Win L2, PC-1004, PC-8TK, Win 3.0, PS Text, PC-8, PC-8 D/N, MC Text, PC-850, ITC Zapf, PI Font, PC-852, <u>Win 3.1j</u> , Win 3.1 Balt, Symbol, Win L1, PC-775, Windings, PC-Cyrillic, PC-Ukrainian, ISO L/Cyr, Win L/Cyr
フォントピッチ	フォントの幅を設定します。	0.44 ~ 99.99 pitch : <u>10.00 pitch</u>
フォントサイズ	フォントサイズを設定します。	4.00 ~ 999.75 point : <u>12.00 point</u> (0.25 point 単位で登録できます)
解像度	解像度を設定します。	300 dpi <u>600 dpi</u>
タイムアウト時間	データを受信しなくなつてから、強制印字するまでの時間を設定します。	1 ~ 65535 秒 : <u>300 秒</u>
CR/LF 機能	CR/LF を受信したときの動作を設定します。	<u>CRのみ /LFのみ</u> CR+LF/LFのみ CR のみ /LF+CR CR+LF/LF+CR
1 ページ行数	1 ページに印字できる行数を設定します。	<u>自動</u> 手動 (手動を選択した場合は、5 ~ 128 ラインまで設定できます)

* 1 bizhub 1843f だけで表示されます。

* 2 オプションの給紙ユニットが必要です。

* 3 bizhub 2031 および bizhub 2031f のオプションです。

□補足

—の付いている値が、工場出荷時の設定です。



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ジャパン株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1